



ひまわりノ畑



教育目標 和敬・思索・剛健
R7 学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosedaigogyuugakkou/index.htm>

満開の桜の木に迎えられて

清瀬第五中学校の敷地東側に植えられてた19本の桜の木があります。

先々週は、5月中旬並みの暑さとなり、一気に満開になる気配でしたが、先週前半は一転して真冬になみの寒さとなり、膨らみかけた蕾も一休み。週末からやっと、春らしい暖かさになりました。

そして迎えた始業式と入学式では、進級した2・3年生と新入生を満開となった桜が迎えてくれました。

春は、木々が新しい芽を出し、生命のエネルギーを感じる季節です。生徒の皆さんの心の中にも「希望」や「やる気」、「目標」というたくさんの若い芽が出ていると思います。

その芽を大切に、そして真っすぐに育てるためには、今年も大いに挑戦をしましょう。チャレンジをすれば、失敗もありますが、上手いかなければ改善をしたり、別の方法を試したりすれば良く、「失敗は、上手いかなかったことの発見である。そういう沢山の発見により、成功の発見がある」と述べたのは、電球や映写機などたくさんの発明をしたトーマス・エジソンです。

清瀬五中は、挑戦する生徒を称えます。挑戦には失敗がつきものですが、自分を伸ばすためには、チャレンジすることが大切で、経験は絶対値で、+も、-もなく、-10と+10では20となり、経験はどんどん積み重なっていくだけです。

挑戦にあたりお願いがあります。一つ目は、具体的な目標をもってください。ただ「頑張る」というのでは、成長の目安が分かりにくいです。英語を頑張るのであれば、「英検何級を目指す」「授業の前の日に、教科書の単語をチェックしておく」など具体的な目標や、具体的に行うことを目標にすると良いと思います。

2つ目が、友達の失敗や間違いを認めるということです。授業で質問に答えたり、話し合いで意見を述べたり、体育での実技などは挑戦です。仲間が間違えたり、失敗しても、揶揄などしないで、挑戦したことを誉め称えてください。人は、成功からも、失敗からも、他人からも、多くを学べます。清瀬五中は、そういう学校でありたいと願っています。

放課後、ひらひらと風に舞う桜の花びらを、捕まえようと追いかけている生徒の楽しそうな姿がありました。満開の桜に迎えられて令和7年度を始められました。



【着任のご挨拶】

清瀬第五中学校 校長

4月より、清瀬第五中学校に、夢と希望を持って赴任をいたしました。まだ2週間の勤務ですが、前任の校長先生、そして地域の方々や生徒、保護者の皆様、さらに教職員の方々とお話しをするほど、どの方の言葉からも「五中が大好き」という思いが伝わってまいります。私も皆様に負けないくらい、清瀬第五中学校を大好きになろうと思っております。

皆さんと一緒に、この清瀬第五中学校を日本一の誇れる学校に、築き上げたいと思っております。そのための大切なポイントは、輝く「笑顔」と元気な「あいさつ」、そして感謝の「ありがとう」だと考えております。「笑顔」と「あいさつ」そして「ありがとう」が、溢れる学校を目指しましょう。

今後とも、清瀬第五中学校の教育へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

文章の挨拶にて失礼いたします。